

## 第10章

---

花で彩る景観まちづくり  
～花のまちづくりの推進～

# 第10章

## 花で彩る景観まちづくり ～花のまちづくりの推進～

### 1 館山の「花」と「景観」

館山市は、温暖な気候に恵まれ、一年を通じて様々な花が咲き誇る、「花のまち」です。

30km以上にも及ぶ海岸線沿いの景観、果樹栽培や水稲が営まれる里山付近の景観、住宅地内での花壇植栽など、まちの様々な場所で、花と一体となった景観を望むことができます。

館山市では、「景観」の大きな構成要素となる、「花」を活かしたまちづくりとして、「花のまちづくり」の推進を掲げ様々な取組みを進めてきました。

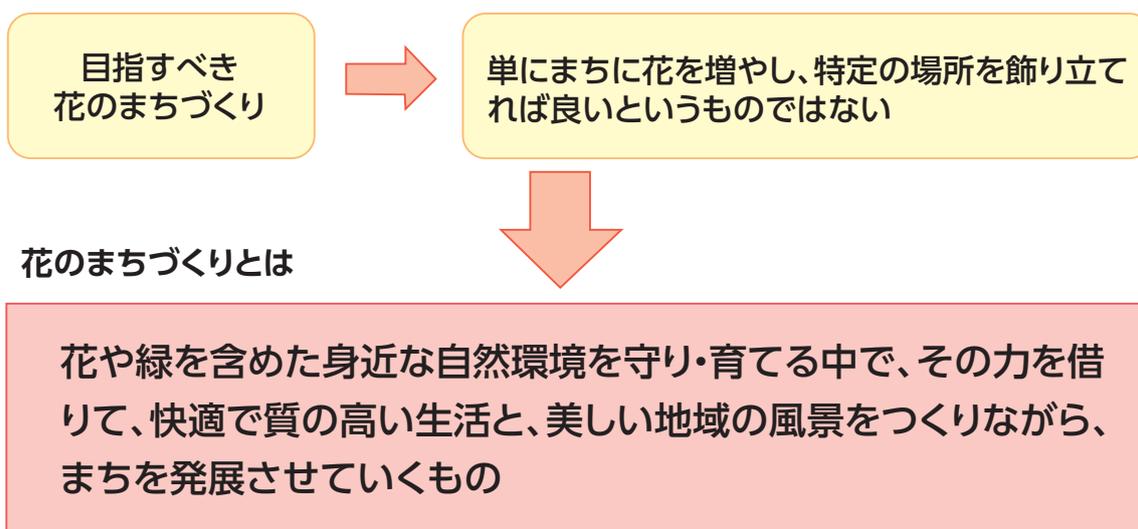


## 2 花のまちづくりの基本的な考え方

### (1) 花のまちづくりの定義

花には人を惹きつける魅力があります。そして、あらゆる生命の象徴として、永く人々の心とともに歩んできました。

花のまちづくりとは、花に代表される自然全てに、感謝の気持ちを捧げながら、その力を借りて、住みよい、快適な生活環境をつくっていくことです。



この、花のまちづくりを推進していくことで、美しい風景・街並みが創られ、地域らしい暮らしや地域の活性化につなげることができます。

また、花のまちづくりは、花に興味がある人だけが関わるのではなく、町内会や地域コミュニティ・事業者・市民・学校などが連携を図って、市民全体が誇りを持ち、心の財産となるようなまちづくりの推進が必要となります。



花や自然を尊重し、  
寄り添いながら  
暮らしていける  
まちづくり

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

## (2) 花の効用とまちづくり

花には、周囲にもたらす様々な効用があります。それらを上手く活かしながらまちづくりを進めていくことが求められます。

### 「心」と「体」への効用例

- 眺めているだけで、人々の心が癒され、穏やかにしてくれます。
- 花を育てることで、生命に触れ、その大切さを知ることができます。
- 花の美しさに感動し、美しい環境を大切に作る心が生まれます。
- 教育の過程で花に触れることで、子どもたちの心の育成に繋がります。
- 花植えや雑草取りなど、作業をすることで、体も心も丈夫になります。

### 「まち」への効用例

- 環境を大切に作る心が生まれることで、まちがきれいになります。
- まちがきれいになることで、「来訪したい」「住みたい」というまちのイメージアップにつながります。
- 来訪者が増加することで、賑わいが生まれ、産業の活性化などの大きな経済効果が生まれます。
- 花をテーマとするおみやげなどの商品が生まれることにより、地域をPRする製品の増加に繋がります。
- 市民同士が花を通じて触れ合うことで、「ヒトの輪」が広がります。
- 広がった「ヒトの輪」により、今までできなかった花のまちづくりを進めることができます。
- 「花のまち」となることで、観光の推進が図られ、花を介した「交流人口」、「滞在人口」の増加が見込まれます。

花のまちづくりのポイントは、  
花のもたらす効用をいかに効率  
良く地域の発展、活性化に活か  
していけるか。



### 3 花のまちづくりの目標

館山市では、恵まれた環境を活かし、「花」と「景観」を効果的に結びつけ、「花のまちづくり」として、魅力ある都市を目指していきます。

花のまちづくりを推進するにあたっては、以下の目標により取組みを進めていきます。

#### 花のまちづくりの目標

行政、団体、住民等の各主体が共通の目標により、統一的な取組みを行うことで、より良いまちづくりに繋がっていきます。

- 「花のまち館山」のイメージ定着による、観光地としての魅力UP



花をきっかけとした“ヒト・モノ・カネ”の  
動流線の活性化による「地域力」の向上

- 花を通して、地域に住む人達が「心の温かさ」・「郷土の豊かさ」を感じられるまちを目指す。



住民自身が幸福を感じていることが、  
まち全体の更なる魅力向上に繋がる。

#### 花のまちづくりの目指すビジョン

平成28年度からの10年間のまちづくりを見据えた「第4次館山市総合計画」における目指すべき将来都市像をベースに、上記の目標を踏まえ、花のまちづくりの目指すビジョンとして、以下を掲げます。

“お花と笑顔があふれる  
「あったか ふるさと」館山”



1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

# お花と笑顔があふれる 「あったか ふるさと」館山

 花によるおもてなしの実現  
フラワーツーリズムの推進と確立

 魅力あふれる花卉の生産・需要の増大

 花の景観や取組みの効果的な情報発信  
～注目される「館山」へ～

 花を通じた人々の心の育成・郷土愛の醸成

 花を介した人と人との心の交流  
コミュニケーションの広がり

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

第10章

花で彩る景観まちづくり

花のまちづくりの推進

## (2) 具体的な取組み

### ①行政が主体となる取組み

#### ○花のまちづくりの計画的・統一的な推進

花に彩られた魅力あるまちづくりを推進するためのルール・体制づくりに努めます。また、必要に応じて、花のまちづくりプラン等を策定し、花のまちづくりの方針をより具体化することで、市だけでなく、市民や事業者の行動指針を示します。

加えて、花に精通した花ガイドや花マイスターやアドバイザー等の育成やその活用を進めていくことで、より高いレベルでの花のまちづくりが推進できるよう努めます。

#### ○「花のまち館山」の“ブランド化”による花のまちづくりの推進

花の魅力を最大限に活かしたまちづくりを進め、花やその取組みを市外に向けて積極的に情報発信をしていくことで、「花のまち館山」のブランド化を図り、日本のみならず、世界的な知名度の向上を目標に取組みを進めていきます。

また、ブランド化と並行して、フラワーツーリズムを軸とした観光客の誘致を進めていき、より多くの方に館山の花に触れてもらう機会の創出に努めます。

#### ○花のイベント等の実施

市民等を対象にした、ガーデニング教室・花木の剪定講座や、各家庭のガーデニング作品を募るガーデニングコンテスト等を実施し、花のまちづくりに対する市民への啓発に努めます。

また、イベント等を通じて、市民同士の交流の輪を広げられるような工夫を図ります。



ガーデニング教室として実施した  
バイパス（国道127号）の沿道植栽作業

#### 具体的なイベント例

##### ・ガーデニング教室の実施

市民のニーズに合った花についての勉強の場を設けます。また、子ども向けの教室等も行い、小さい頃から花に親しむ機会を創出します。

##### ・ガーデニングコンテストの実施

各家庭や事業所のガーデニング作品をコンテスト形式で募集することで、参加者に競争意識を持ってもらい、花を育てることから花のまちづくりへの意識の向上に繋がります。

##### ・花に特化したイベントの実施

フラワーフェスタ等の花に特化したイベントを実施し、多くの方が花の魅力に触れる機会を確保し、花を介した交流の機会を創出していきます。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

## ○公共施設等における景観の維持

市道等における管理者としての沿道植栽の実施のみならず、房総フラワーラインやバイパスなどの国道・県道等でも、道路アダプトプログラムなどを活用しながら、道路管理者や市民、企業等と協力して植栽や花壇の維持管理を行い、花による沿道景観の維持・向上に努めます。

また、市の庁舎や学校等の施設においても、植栽や花壇の維持管理を行い、花を身近に感じられるよう環境整備をするとともに、共有財産としての価値の向上に繋がります。



市庁舎植栽プロジェクトにより、  
中庭で安らぎの空間を創出

## ○花のまちづくりを推進する他都市との交流

花のまちづくりは、国内外を含めて多くの都市で行われています。

他の事例の研究や他自治体との交流を図ることで、花のまちづくりに関するヒントやノウハウを得ることに努めます。また、そこから、多くの刺激を得ることで、館山市の新たなまちづくりのきっかけにいくことができます。



南房総市との市境にあるおもてなし花壇



小学校の正門脇の花壇

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

第10章

花で彩る景観まちづくり

花のまちづくりの推進

## ②市民・事業者が主体となる取組み

### ○地区花壇等を活用した、植栽活動

地区コミュニティやボランティア団体等が管理する地区花壇等での植栽活動の積極的な実施・参加により、良好な景観を創出することができます。

### ○花のイベント等への参画

ガーデニング教室や花に関連したイベント等に参画することにより、花に関する意識や知識の向上に繋がるだけでなく、市全体としての花のまちづくりの気運が高まることとなります。

### ○家庭や事業所での植栽の実施

各家庭や事業所でガーデニング等を行うことで、まち全体に花が溢れ、「花のまち館山」の魅力が一層向上します。

また、自身の生活・仕事等のライフスタイルに花を取り入れることで、より豊かな暮らしの実現が可能となります。

### 「Life With Flower」 “花のある暮らし”のススメ (ライフ ウィズ フラワー)

古来より植物や花は密接に人と関わり、人類の生活に欠かせないものとしてあり続けてきました。

花は、人の心と生活を豊かにしてくれます。本格的なガーデニングでなくても、花の魅力を感じることはできます。

人と花や植物はこれからも共存していかなければなりません。

迎えた環境世紀、そしてストレス社会、ココロの時代において、花や植物の素晴らしさ、価値を、もう一度見つめ直してみませんか。

花とともにある生活をぜひ楽しんでみましょう！



ツツジの剪定講座



ガーデニング教室

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10